



16年度前期の村政懇談会を開催

村の将来に活発な意見交換



村政懇談会では11会場で168人が参加し、合併に関する質問や意見が寄せられました(写真は白井地区)

平成十六年度の前期村政懇談会は、四月十九日から五月七日までの延べ十日間、村内十一会場で行われました。懇談会では村から、今年一月九日に設立された野田村・普代村任意合併協議会で、これまで話し合われた内容について説明がありました。これからの普代村の将来を探るため、活発な意見交換が行われました。

11会場で168人が参加

村政懇談会は、村から深渡宏村長、桎屋伸夫次席助役、沼田英雄教育長、太田敏光総務課長、任意合併協議会事務局職員三人が各地区に出向いて行われました。

懇談会は、四月十九日の黒崎会場を皮切りに、十一会場で百六十八人の皆さんが参加。深渡宏村長が「今回の懇談会は任意合併協議会に関する情報提供。意見を交換し合い、村の将来を皆さんと一緒に

に考えたい」とあいさつしました。

続いて、事務局職員が、これまで六回の協議で話し合われた協定項目などの内容について説明しました。

参加していただいた皆さんからは「今後の取り組みをどうするのか」「これまでどおり野田村との協議を進めてほしい」など、村の将来を熱心に考えた質問や意見が多く出されました。

地区別の参加者数	月日	4/19	4/20	4/21	4/23	4/23	4/26	4/27	4/28	4/30	5/6	5/7
地区名		黒崎	太田名部	上区・緑区 旭区・中央区	力持	鳥居	白井	堀内	沢向	堀内机	茂市・芦渡	萩牛
参加者		16人	16人	17人	6人	22人	29人	13人	16人	11人	13人	9人